

7日 恒久平和を願って 平和祈念式典を開催

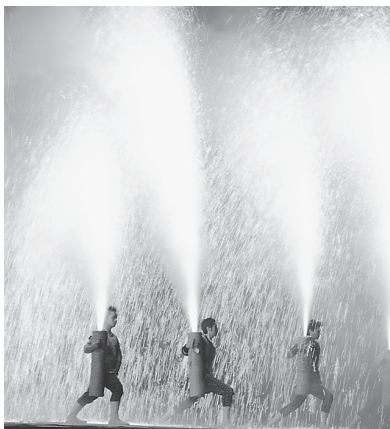
市では、豊川海軍工廠の大空襲から六十八年目を迎え、文化会館で平和祈念式典を開催しました。式典に先立ち、小坂井中学校の生徒たちが、平和への願いを込めて朗読と演奏を行いました。続いて被爆体験者の浅若桂さんが、爆弾の模型を示しながら、自身の悲惨な体験を語りました。式典では、黙とう後に市長が平和宣言を行い、参列者とともに平和への誓いを新たにしました。



24日 豪快な火柱が晩夏の夜空を焦がす 「豊川手筒まつり」を盛大に開催

市野球場で、第二十六回豊川市民まつり「豊川手筒まつり」が開催され、約四百本の手筒煙火や約二千発の打ち上げ花火が、晩夏の夜空を彩りました。今年、巨大たいまつを抱えて

練り歩く市田町の「伊知多秋葉火まつり」や、豊川進雄神社に伝わる綱火も披露されました。勇壮な火柱や降り注ぐ火の粉の迫力に、観客席からは拍手と歓声が沸き起こりました。

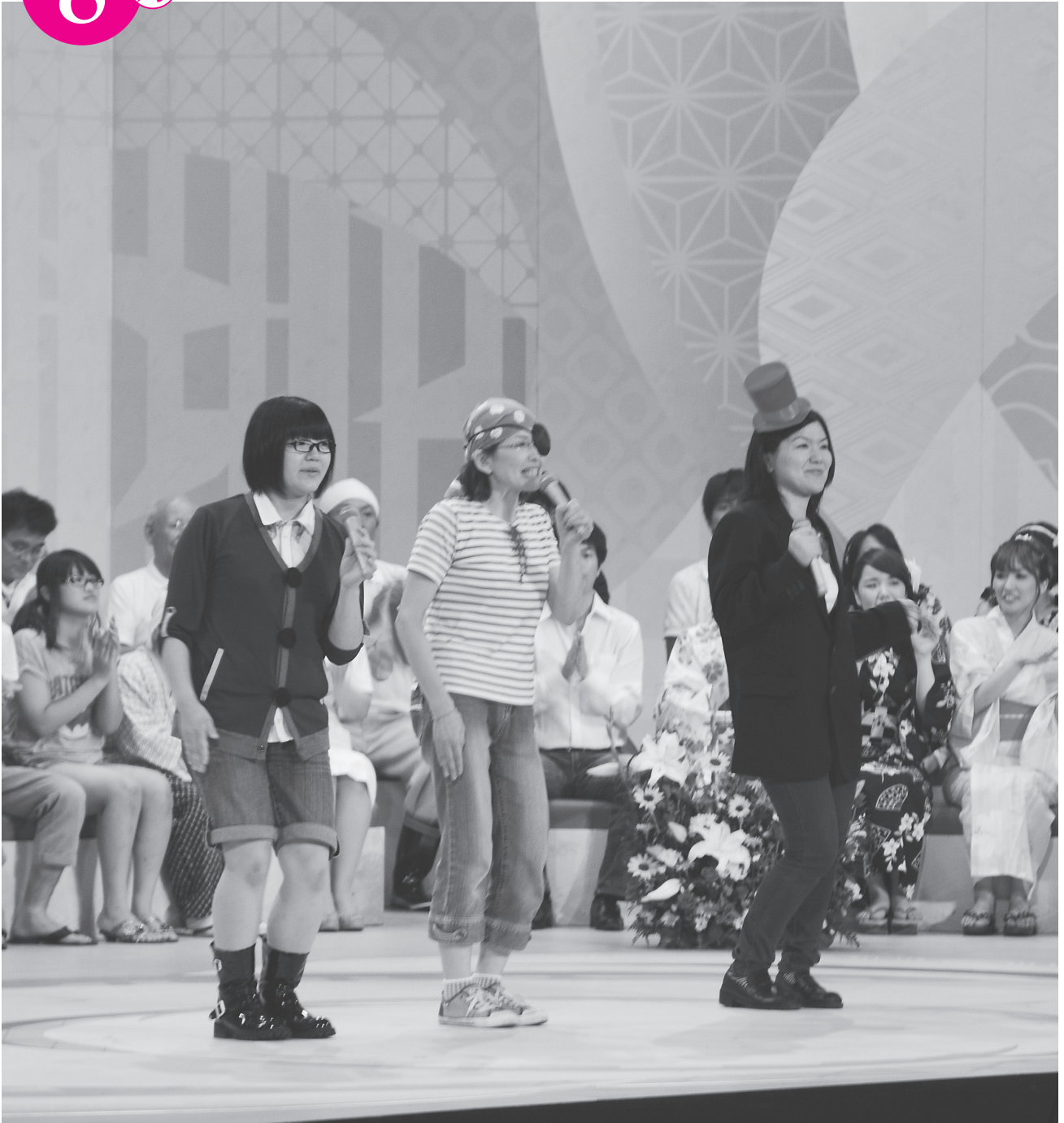


1日 開幕まであと百日 豊川稲荷で成功祈願

B・1グランプリin豊川の開幕まで残り百日と迫り、気運を高めようと、豊川稲荷で節目のイベントが開催されました。まちおこしのメンバーが、B・1グランプリの成功を願って「いなりん」と一緒に本殿に参拝した後、出展六十四団体ののぼりを掲げながら境内を行進しました。イベント終了後、すべてののぼりはJR豊川駅の連絡通路に並べられ、大会をPRしました。



8月



4日 「NHKのど自慢」で
楽しい歌声を披露

市制施行七十周年を記念して、文化会館で「NHKのど自慢」が開催されました。

ゲストの由紀さおりさんと新沼謙治さんが見守る中、予選会出場者二百五十組の中から選ばれた二十組が、衣装や踊りに工夫を凝らしながら自慢の歌声を披露しました。出場者たちが、家族や仲間への思いを込めて元気いっぱい歌う姿に、観客席からは惜しみない拍手が送られました。